

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン事業）の  
補填金単価について

【平成28年4・5・6月分】

平成28年4・5・6月に県内の契約生産者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成28年3月25日付け27農畜機第5583号）第6の補填金単価（確定値）については、下記のとおりです。

なお、平成28年4・5月に販売された交付対象牛に適用する同要綱附則10の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補填金単価の差額となります。

記

販売月	肉専用種
平成28年4月確定値 (概算払)	－ 円 (－ 円)
5月確定値 (概算払)	－ 円 (－ 円)
6月確定値	－ 円

注1：平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。

注2：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。

精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。

注3：概算払いは、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。ただし、控除した額が1,000円未満の場合は概算払いを行いません。

なお、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填状況については、下記のホームページを参照ください。

一般社団法人全国配合飼料供給安定基金

<http://www.esakikin.or.jp/oshirase20140710.pdf>

一般社団法人全国畜産配合飼料価格安定基金

<http://www.tikusankikin.com/kouhujoukyou26.html>

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金

[http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01\\_01.html](http://www.zennikki.or.jp/buz/buz01_01.html)

注4：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。

注5：平成26年度より消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の補填金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

<http://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin.html>

連絡先

公益財団法人 沖縄県畜産振興公社

業務班(担当:当銘)

TEL 098-855-1129 FAX 098-855-1132

(参考1)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)  
【平成28年6月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,246,658
生産コスト (B)	944,940
差額 (C) = (A) - (B)	301,718
補填金単価 (D) =  (C)  × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,246,658
主産物価格 ① = a × b	1,237,324
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,684
枝肉重量 (kg) b	461
副産物価格 ②	9,334
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	944,940
物財費 ③	854,470
もと畜費	489,079
飼料費	300,367
流通飼料費	299,300
麦類	10,477
とうもろこし	10,343
ふすま	9,676
かす類	8,096
配合飼料	212,443
稲わら	24,082
その他	24,183
牧草・放牧・採草費	1,067
敷料費	11,422
光熱水料及び動力費	9,897
その他の諸材料費	229
獣医師料及び医薬品費	7,438
賃借料及び料金	3,996
物件税及び公課諸負担	4,985
建物費	11,798
自動車費	5,150
農機具費	8,606
生産管理費	1,503
労働費 ④	65,942
家族	60,200
費用合計 ⑤ = ③ + ④	920,412
支払利子 ⑥	13,330
支払地代 ⑦	460
と畜経費 ⑧	10,738

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

## (参考3)

## 牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)

【平成28年5月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,229,254
生産コスト (B)	945,755
差額 (C) = (A) - (B)	283,499
補填金単価(確定値) (D) =  (C)  × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,229,254
主産物価格 ① = a × b	1,219,920
枝肉市場価格(円/kg) a	2,652
枝肉重量(kg) b	460
副産物価格 ②	9,334
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	945,755
物財費 ③	855,362
もと畜費	489,079
飼料費	301,103
流通飼料費	300,036
麦類	10,519
とうもろこし	10,390
ふすま	9,719
かす類	8,139
配合飼料	212,991
稲わら	24,034
その他	24,244
牧草・放牧・採草費	1,067
敷料費	11,422
光熱水料及び動力費	10,063
その他の諸材料費	229
獣医師料及び医薬品費	7,438
賃借料及び料金	3,996
物件税及び公課諸負担	4,985
建物費	11,788
自動車費	5,150
農機具費	8,606
生産管理費	1,503
労働費 ④	65,942
家族	60,200
費用合計 ⑤ = ③ + ④	921,304
支払利子 ⑥	13,330
支払地代 ⑦	460
と畜経費 ⑧	10,661

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考2)

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)  
【平成28年4月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1, 223, 158
生産コスト (B)	946, 912
差額 (C) = (A) - (B)	276, 246
補填金単価(確定値) (D) =  (C)  × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1, 223, 158
主産物価格 ① = a × b	1, 213, 824
枝肉市場価格(円/kg) a	2, 616
枝肉重量(kg) b	464
副産物価格 ②	9, 334
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	946, 912
物財費 ③	856, 641
もと畜費	489, 079
飼料費	302, 217
流通飼料費	301, 150
麦類	10, 553
とうもろこし	10, 427
ふすま	9, 754
かす類	8, 201
配合飼料	213, 905
稻わら	23, 964
その他	24, 346
牧草・放牧・採草費	1, 067
敷料費	11, 422
光熱水料及び動力費	10, 239
その他の諸材料費	229
獣医師料及び医薬品費	7, 438
賃借料及び料金	3, 996
物件税及び公課諸負担	4, 985
建物費	11, 777
自動車費	5, 150
農機具費	8, 606
生産管理費	1, 503
労働費 ④	65, 942
家族	60, 200
費用合計 ⑤ = ③ + ④	922, 583
支払利子 ⑥	13, 330
支払地代 ⑦	460
と畜経費 ⑧	10, 539

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

(参考4)

## 主産物価格及びもと畜費の算定

### 1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

#### 【算定に用いる卸売市場等】

沖縄県農業協同組合（沖縄県食肉センター、八重山食肉センター、九州協同食肉(株)）  
全国畜産農業協同組合連合会（サンキョウミート(株)有明第二工場）

### 2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（(独)農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

#### 【算定に用いる家畜市場】

八重山家畜市場、今帰仁家畜市場、南部家畜市場、曾於中央家畜市場、  
宮古家畜市場、多良間家畜市場、伊江家畜市場、久米島家畜市場、  
黒島家畜市場、都城地域家畜市場、与論家畜市場、  
平戸中央家畜市場